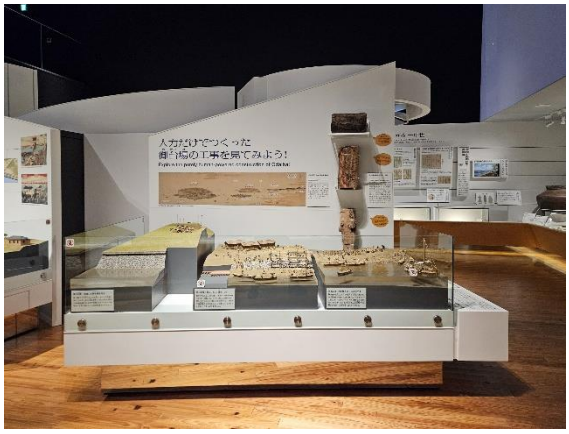
品川区立品川歴史館　常設展示室

近世ライブステージ「人力だけでつくった御台場の工事を見てみよう！」展示資料追加！

常設展示室中央では、幕末に幕府が築造した海上砲台・品川御台場の築造工程を 3 つに分けた精密な模型と、発掘調査で見つかった基礎構造物（東京都教育委員会・港区教育員会寄贈）を展示しています。

2024（令和 6）年 4 月 21 日のリニューアルオープン以降、基礎構造物の木材は杭の頭と先端の 2 点でした。本来は杭の上に設置されていた十露盤木（そろばんぎ）と呼ばれた木材を展示してリニューアルオープンを迎える予定だったのです。展示できなかったのは状態が悪かったため、です。2023 年 12 月から約 2 年の時間をかけて保存処理を行った結果、2026 年 4 月 13 日に設置することができました。ということは、常設展示室は 2 年間未完だった、ということになりますね。

晴れて完成した御台場の展示。この部材はどこに使われ、どのような造り方をしていたのでしょうか。模型の断面構造も併せて見るとよくわかりますよ。この機会に見にいらしてください。